

ダイヤモンド S

<AI注目馬>

5, 6, 15

<最終見解>

本命はウインキートス。

当レースに相性の良い母父が米国型。
父からも大幅な距離延長歓迎。

東京芝長距離実績馬が近走凡走続きで
人気を落としているのも当レースの期待値高いパターン。

京都牝馬 S

<AI注目馬>

9, 10, 12, 16, 18

<最終見解>

本命はサブライムアンセム。

父も母父も非サンデー系。
父がキングマンボ系は当レースの傾向にピッタリの配合。
当コース重賞勝ち馬で、距離短縮歓迎。

ロータスランドは今年の勝ち馬。

父も母父も非サンデー系。

サブライムアンセムと同じくロベルト、ストームキャット持ち。

ウインシャーロットも父も母父も非サンデー系で父はロベルト系。

相手妙味はシゲルピンクルビー。

父も母父も非サンデー系で父はロベルト系。

昨年同レースで接戦 4 着以来の 1400m。

非根幹距離でリピーターが走りやすい舞台。